

## 充実の秋を願う

夏休み明け以来、「プール学習のまとめ」「運動会練習」と、子どもたちはここまで本当にかんばってきました。そして、運動会という二学期の大きな行事を、立派な姿でやり遂げました。

さて、金管バンドの子どもたちは、運動会のマーチングに向けて連日取り組んできましたが、あわせて北部吹奏楽祭（10/8）の演奏を見据えた練習にも取り組んでいます。さらに、5年生は田んぼで育ててきた鮎の収穫や稲刈りなどの活動を同時期に進めてきました。ほかの学年もこの先にある校外学習に向けての準備をしたり、絵画や書道の作品づくりに取りかかっていたりと、いつも複数のことに取り組んでいる子どもたちのがんばりと、先を見通した先生方の指導には頭がさがるばかりです。

二学期も中盤にさしかかり、充実の秋を迎えます。大切なことは日々の充実、そして一時間の授業の充実であると思います。前にもお知らせしたように、10月から始まる水曜日6時間の日課についても、子どもさんにとっては大きな変化となります。新しいことが始まる際には、落ち着かない気持ちになりがちではありますが、だからこそ、こつこつと地道な取り組みが大切になることと思います。「しっかりと」「じっくりと」「どっぴりと」、自分の歩みで一步を進めることができる二学期、そして充実の秋でありたいものです。

さて、運動会練習の疲れや、朝晩の気温差の影響も考えられますが、体調を崩している子どもさんもあるようです。休日にもやりたいことは多いかと思いますが、特にそのようなお子さんには体を休めて体調を整える機会と考えていただきたくお願いいたします。

## スポーツの秋

先日、小雨の降る朝にマラソンコースを走る子どもたちの姿を見かけて、見かねて「今日はやめておこうよ」と声をかけたのですが、すでに走り始めていた子どもたちは、雨に濡れながらも走り



いつも熱心な姿

抜いてしまいました。

真夏の暑さ、運動会の忙しさを経て、いま体を動かすには絶好の時期を迎えています。朝マラソンの時間が設けられ、昨年度より多めに走る時間も確保できることでしょう。来月7日には、村民運動会が開催予定で、子どもたちに地域における活躍の機会をいただけます。10月末には校内マラソン大会も計画されています。運動が得意でない子どもさんもあります。少しずつでよいので、自分のめあてを持って体を動かすことができるとよいですね。

## 芸術の秋

北部吹奏楽祭に向けて、金管バンドの練習に熱が入ってきています。「こ



こはユーホの旋律がしっかり聞こえると、もっとかっこよくなるよ」「ユーホの音色は、トランペットと違ってやわらかいから、ここは他の楽器もユーホが引き立つようにしてあげて」中島先生の声かけが、子どもたちの胸におち、めざす方向に向かってそれぞれが取り組んでいる姿が伝わります。だから、心を一つにした演奏に高まっていくのだな、と子どもたち

の姿をとおして感じる事ができ、幸せになれる練習風景です。

## 保育園運動会にて

22日、保育園の運動会にご招待いただきました。なかなかあがらなかった雨のために園庭のコンディションが心配されましたが、園の先生方はもちろんのこと、村教委、公民館、保護者の皆様がスポンジを使った吸い取り作業に取り組み、一気に水たまりが除かれて運動会開催となりました。さすが、麻績村の心意気を感じました。

来入児（ひまわり組）の皆さんによる竹馬・鉄棒の発表を見て、小学校の中庭で竹馬を楽しそうにのりこなす子どもたちの原点を見せてもらった気持ちになりました。バランスを崩し竹馬から降りてしまった一人の男の子が、繰り返し取り組んだ末についに自分だけで竹馬に乗り、残った距離を歩ききる姿を見ました。あきらめないたくましさ、残りわずかなのに最後まで竹馬で歩こうとするその誠実さに心を打たれました。そんな19名の子どもさんを来春には小学校にお迎えできることを、とてもうれしく感じました。